

カトリック河原町教会だより

2014年2月

2014年度部会責任者

2014年度各部会責任者は次のとおりです。
各部会への登録制度が今年度から変更になっています。
教会活動に参加の方は登録用紙に記入のうえ、受付または事務室に提出してください。登録用紙は聖堂入り口の机の上、教会受付にあります。

部会	部長	副部長
典 礼 部	岡田 亨	杉本 誠一郎
教 育 部	奥埜 さと子	中野 博彦
財 務 部	倉狩 弘美	梅原 けい子
		岩田 啓子
広 報 部	樋口 リサ	中山 史江
施設管理部	栗山 准	松谷 博幸

※広報部責任者は1月12日の広報部会で選出されました。

日本 26 聖人殉教者顕彰・
高山右近列福祈願ミサ

2014年2月2日(日) 午後3時
カトリック河原町教会 司式 大塚 喜直司教

待降節黙想会

2013年12月21日(土)午前10時から河原町教会聖堂で待降節黙想会が行われました。参加者は約70名。指導司祭は阿部仲麻呂神父様(サレジオ会)。「キリストの光に照らされて」というテーマで、午前の部で第1講話と個人黙想、午後の部で第2講話と個人黙想が行われ、待降節のひと時を静かに黙想しました。個人黙想の時間にはゆるしの秘跡に与ることもでき、3時からミサが捧げられました。

昨年7月5日(金)に公表された教皇フランシスコの最初の回勅『信仰の光』(Lumen Fidei)について触れられ、回勅の意味するところを語られました。



キリストに出会うための旅

私たちはそれぞれ与えられた命を、旅をしながら生きています。神との一致に向かって、イエス・キリストに出会うために旅をする旅人です。今日の福音(マタイ2・1-12)に登場する占星術の学者は、イエスに会うために旅を続けてきました。しかしながら、この学者たちは、いつどこでイエス様に会えるかどうかという明確な答えを持っていたわけではありません。どこにいけばイエス様に会えるのかは誰もわかりませんでした。

今を生きる私たちも同じです。私たちは世界の人々と一緒に、イエス様を探して旅をしています。

私たちの日々の生活では、昼間の明るいところだけを歩いているわけではありません。



現実には暗闇の苦しみの中を歩いています。この苦しい暗闇にいるからこそ、星が輝いて、イエス様へと導いてくれるのです。明るい部分にいる時ではなく、人生の暗い部分の大変な時にこそイエス・キリストに導かれます。暗闇は決して怖くはありません。希望の暗闇です。星に導かれてイエス様に出会った後は、自分の所に戻ってください。しかし、イエス様と出会った後は、来た道とは違う道を歩むことになります。違う道を歩むということは、「新しい生き方に変わった」ということです。主の公現はイエスに出会う旅をすることです。

1月5日の一場修神父ミサ説教より

2013年クリスマス アルバム

12月24日(火)午後9時から「主の降誕夜半ミサ」、12月25日(水)午前7時、10時半に「主の降誕ミサ」が大塚司教司式により行われました。

河原町教会では主の降誕を祝うさまざまな行事が行われ、12月15日(日)午後3時から「クリスマス チャリティーコンサート」が催されました。このコンサートには300人を超える方が集まり、入場券売上金356,000円は東日本大震災復興支援として京都教区サポートセンターに寄付されました。

12月24日(火)午後6時半から8時に行われた「クリスマス市民の集い」では、一場修神父司式により、みことばの祭儀が行われ、信徒の皆さん、地元商店会の方々、初めて教会に来られた方と共に聖歌を歌い、クリスマスキャロルを合唱し、イエス様のご降誕を祝しました。この集いで寄せられた献金78,851円は京都新聞歳末ふれあい募金に寄付されました。



大塚司教による主の降誕夜半ミサ

♪ クリスマス チャリティーコンサート ♪



ノートルダム学院小学校合唱クラブ



京都聖母学院ハンドベルクワイア



フルート・ホルン・ピアノによる演奏



パイプオルガン演奏



河原町教会聖歌隊

クリスマスチャリティーコンサート出演者

- 京都聖母学院ハンドベルクワイア (指揮 丹後美紀子)
- ノートルダム学院小学校合唱クラブ (指揮 寺下徹、伴奏 波々伯部宏彦)
- フルート(林ゆかり)・ホルン(西川幸恵)・ピアノ(神永強正)のトリオによる演奏
- パイプオルガン演奏 桑山彩子
- カトリック河原町教会聖歌隊(指揮 東朝子、伴奏 桑山彩子)

■ その他

- ① 三月九日(日)は洛東ブロック司教訪問で、ミサ後、ヴィリオンホールで司教講話が行われる。
- ② 三月二十二日(土)洛東ブロック四旬節黙想会を河原町教会で(担当は桃山教会)

■ 協議事項

- 二月の行事予定 四頁に記載

- ① 公会議文章の勉強会について次の評議会にて検討する。
- ② 部会登録について 登録者が少ないので登録結果を見直し、再募集を検討。
- ③ 一〇一四年度予算について 予算案を一月二十六日の総会で報告する。
- ④ 総会について 一月二十六日十時半ミサ後ヴィリオンホールで行う。
- ⑤ 聖堂内音響効果について 音響設備改善を行った。一部音響効果の悪いエリアの改善を行う。

財務部 教会維持費の納付促進の検討を進める。

教育部 ①土曜学校中・高生会は予定どおりクリスマス会を実施。②待降節黙想会を十二月二十一日(土)に行い、約七十名の方が参加した。③キリシタン研究会は高山右近列福祈願に目標を絞って活動を進める。④サビエル訪れ会はクリスマス市民の集いで回収したアンケート(百十一枚を集計し、訪問計画を作成した)。

施設管理部 ①「降誕の飾りつけと撤収作業、正門前の清掃を行った。②教会美化デーでは地下各小部屋の不用品の処分を行った。スペースの有効活用を図る。

広報部 ①部会責任者を二月の広報部会で選出する。②部会用掲示板を近日設置。場所は集会室前の柱。

クリスマス市民の集い



みこどぼの祭儀 一場修神父



独唱 東 朝子



聖歌隊と一緒にクリスマスキャロル



イエス様の誕生を祝う

インタビュー

継続は力

主と共に

ヨゼフ 瀧野 徳太郎さん

瀧野徳太郎さんは1917年(大正6年)1月19日生まれ、97歳。瀧野正三郎司祭(司教総代理)は三男です。

■元気の秘けつ

一昨年9月まで、月に一度、主日のミサの朗読奉仕を続けてきました。歳も歳ですので後輩に譲ることにいたしました。わたしの元気の秘密は「か・き・く・け・こ」……感謝・勤労奉仕・空想(希望)・継続・向上心をもって日々を生きることです。何事も人頼みにしないで、できることは何でも自分です。内に引きこもらず、何事も前向きに捉え、人と交わり、愉快地語り合う……そして、謙虚に生きる。これがこれまでの私の生き方です。

ええ加減に休んだらどうや」と言われました。「なんぼええことでも、熱中しすぎたらあかん」という神の声だったように思います。信仰一筋だけではいけない、社会とともに歩まなければいけないことに気付かされました。それからは外に目を開き、自分自身の教養を高めるためにシニア大学に29年間通いました。さまざまな分野で活躍する専門家たちに学び、また奉仕の心で、種々の会のお世話役を引き受けました。この歳になった今も、信仰はもちろん、社会勉強や仕事に励んでいます。生涯現役が私のモットーです。



■神が共にいて下さる

神より啓示を受け、力をいただいて前向きに進んでまいりました。神は人間には計りしれない、想像もつかないことを一人一人に呼びかけておられます。その声を聞き分けることができるよう祈り続けます。

一本の苗木から酔芙蓉を育て、13年になります。降り注ぐ太陽と雨水の恵み、植物の成長の力という大自然のエネルギーを全身に浴びて、神に感謝の日々を過ごしています。



■継続は力

今、振り返って、私のこれまでの人生で大事な、と思うことは、「継続」です。今から50年前に洗礼を授かりましたが、先輩たちに負けないように、キリスト者として信仰を深めたい一心で、受洗後は一日も欠かさずにミサにあずかり続けました。受洗から20年たったところに、古屋司教様から「瀧野、

河原町教会一月評議会報告要約
開催日 一月五日(日)

■二〇一四年度役員と部会責任者

- (役員氏名 役割・担当部会)
- 岩間 恵世 ブログ担当・典礼部
- 神谷 隆 評議会議長・教育部
- 李家 隆美 評議会書記・施設管理部
- 越知 謙之助 教区連絡担当・財務部
- 工藤 由紀子 規約担当・広報部
- (部会責任者氏名 部長・副部长)
- 典礼部 岡田 亨・杉本 誠一郎
- 教育部 奥整 さと子・中野 博彦
- 施設管理部 栗山 准・松谷 博幸
- 財務部 倉狩 弘美・梅原 けい子
- ・岩田 啓子
- 広報部 一月度広報部会で選出

■報告事項

- (一) 司祭団より
- ①第二バチカン公会議の精神の実現を目指し公会議文章の勉強会を進める。
- ②教会外周フェンスの塗装、補修を行う。
- ③祭壇横オルガンをローランド社のデジタールオルガンに変更する。
- (二) クリスマス関連行事の報告
- ①クリスマスチャリティーコンサート売り上げ金三十五万六千円は東日本大震災復興支援として京都教区サポートセンターに寄付。
- ②クリスマス市民の集いの献金七万八千八百五十一円は京都新聞社会福祉事業団に寄付。アンケートは百十一枚を回収した。
- (三) 各部報告
- 典礼部 日曜日午前、午後の受付担当者が決まった。ご協力よろしくお願ひします。

●2014年2月～4月の行事予定●

(2014年3月、4月は予定です。変更の場合があります。)

行 事 予 定	
2/2	日 26 聖人殉教者顕彰・高山右近列福祈願ミサ 午後3時 / 評議会2月例会
3/2	日 評議会3月例会
3/5	水 灰の水曜日(大斎・小斎) 四旬節第1日
3/9	日 洛東ブロック司教訪問 河原町教会 東日本大震災3周年犠牲者追悼・復興祈願ミサ 10時半 / ミサ後講話
3/16	日 村上眞理雄神父霊名のお祝い 10時半ミサ
3/22	土 洛東ブロック四旬節黙想会 10時 会場 河原町教会聖堂(担当桃山教会)
3/27	木 ~29日(土) 教区小学生侍者合宿
3/29	土 京都教区召命祈願ミサ 11時
3/30	日 教会美化デー
4/6	日 評議会4月例会
4/13	日 受難の主日(枝の主日)
4/16	水 聖香油ミサ 11時
4/17	木 聖木曜日(主の晩さん) 午後7時
4/18	金 聖金曜日(主の受難)(大斎・小斎) 午後7時
4/19	土 聖土曜日 復活徹夜祭 午後7時
4/20	日 復活の主日ミサ ミサ後親睦会
4/27	日 神のいつくしみの主日 子どもの初聖体 ミサ後パーティー 教区新受洗者のミサ 午後2時

お知らせ



◇部会掲示板

集会室前の柱に部会掲示板が設置されています。行事等の掲示板ではなく、各部の部員の方へのメッセージ専用ボードです。

◇門の掲示板

河原町教会の河原町通りに面した掲示板には、道行く

人のために、福音のみことばが書かれ、毎月一回更新されています。2月の聖句は「恵み深い主に感謝せよ。慈しみはとこしえに。(詩篇 118・1)」です。

◇「カトリック河原町教会だより」の郵送

教会に来られない方のために本紙をお送りしています。郵送ご希望の方はお名前、郵便番号、住所を教会事務室までお知らせください。



河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)

7:00

10:30

12:00 (英語)

月曜日 6:30

火曜日 6:30 18:30

水曜日 6:30 18:30

木曜日 6:30

金曜日 6:30 18:30

土曜日 6:30

18:30 (主日のミサ)

信仰の学びのお知らせ

◇信仰入門講座◇

(1F 集会室、3F 応接室)

火曜日 10:00 花井拓夫神父 (1F)

19:15 一場修神父 (1F)

水曜日 10:00 村上眞理雄神父 (1F)

19:00 花井拓夫神父 (3F)

木曜日 15:00 花井拓夫神父 (3F)

金曜日 15:00 シスター藤田智子 (3F)

19:15 村上透磨神父 (1F)

鶴山進栄神父の個人講座をご希望の方は教会事務室にご相談ください。

◇信徒養成講座◇

(1F 集会室)

北村善朗神父「秘跡を学ぶ」

2月20日(木) 14:00

3月20日(木) 14:00

4月24日(木) 14:00

テキスト:『カトリック教会のカテキズム要約』

◇聖書通読会◇

(1F 集会室)

毎週金曜日 14:30~16:00

旧約聖書、新約聖書をグループで輪読しながら全巻を読む集いです。

◇レクチオ・ディヴィナ◇

(都の聖母小聖堂)

指導司祭 鶴山進栄神父

毎月第3火曜日 10:30

参加ご希望の方は、事前に教会事務室までお申し込みください。※10:00からのミサは、どなたでも参加できます。